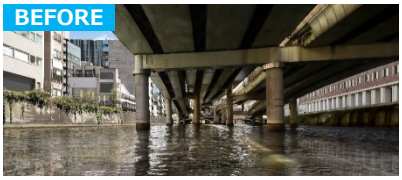
【別紙】

東京高速道路（ＫＫ線）再生の概要
～都心の自動車専用の道路が緑豊かな歩行者中心の空間に生まれ変わります～

東京都では、人中心の空間を生み出し、何度でも歩きたくなるウォーカブルなまちづくりを進めています。その象徴の一つ、都心を走る東京高速道路（ＫＫ線）を、緑に囲まれた歩行者中心の空中回廊「Tokyo Sky Corridor」へと再生するプロジェクトを紹介します。

【首都高速道路日本橋区間の地下化】



※再開発の計画はイメージです。
出典：首都高速道路株式会社 HP

1　ＫＫ線再生の経緯

首都高速道路日本橋区間の地下化に伴う、新たな都心環状ルートとなる「新京橋連結路（地下）」の整備により、ＫＫ線の通過交通は「新京橋連結路」に転換します。ＫＫ線は、自動車専用の道路としての役割が大きく低下することから、歩行者中心の空間へ再生することとしました。

2　再生の目標と将来イメージ

東京の新たな価値や魅力を創出するため、歩行者中心の空間へ再生します。世界から注目される観光拠点を目指します。

【再生の目標】

“車中心から人中心へ”の転換による、開放的な歩行者ネットワークの創出
“人とみどりが共存・共栄”した高度成熟都市のシンボルとなるグリーンインフラの形成
“地域の価値や魅力”を向上させるための開放的な憩いの場の創造

【将来イメージ】

地区間をつなぐ歩行者ネットワークが創出されます

東京に新しいみどりのネットワークが形成されます

にぎわいと交流の場としての公共的空間が創出されます

整備内容の例（幅員が約 16m 以上の区間）

3　スケジュール

2020 年代中頃に整備に着手し、全区間の整備完了の目標時期を 2030 年代から 40 年代としています。都市空間の価値や魅力の早期向上に向け、段階的な整備により一部区間の早期開放を図っていきます。